

# 福祉センターの再整備を考えよう ワークショップ

西部・新曽・東部

2024.12.14～2025.5.17

戸田市の三つの福祉センターは開設以来、サークル活動、公民館まつりなど、地域コミュニティの拠点として、長年にわたり多くの市民に利用されてきました。しかしながら建築からおよそ50年が経ち、老朽化が目立つようになっているため、皆様に安心して利用し続けてもらえるよう、施設の再整備を検討する必要があります。

そこで、新曽、西部、東部の三つの福祉センターそれぞれで、「福祉センターの再整備を考えようワークショップ」を開催し、福祉センターをどのように利用し、今後どのように使いたいか、福祉センターの今後のあり方について地域の皆様と一緒に検討しました。

## 全体スケジュール

第1回ワークショップ  
2024.12.14 東部・新曽  
12.21 西部

第2回ワークショップ  
2025.2.8 東部・新曽  
2.15 西部

第3回ワークショップ  
2025.5.17 3地区合同

- 第1回**
- ステップ1：はじめに
  - ステップ2：戸田市の地域施設の現状を知ろう
  - ステップ3：グループで自己紹介
  - ステップ4：先進事例と比較して「あったらいいな！」を考えよう
  - ステップ5：新しい施設の利用イメージ「あったらいいネ」
  - ステップ6：「私たちの夢の交流施設」を発表
  - ステップ7：まとめ
  - ステップ8：閉会



センター内を  
みんなで見学

グループ発表



- 第2回**
- ステップ1：はじめに
  - ステップ2：新しい福祉センターの特徴を考えよう【自己紹介】
  - ステップ3：新しい福祉センターの空間の魅力づくりを考えよう
  - ステップ4：空間の魅力を立体的にまとめよう  
【立体的関係図づくりデザインゲーム】
  - ステップ5：立体プラン提案を発表
  - ステップ6：まとめ



最も魅力  
ある案に  
シール投票



グループ討議

- 第3回**
- ステップ1：はじめに
  - ステップ2：旗揚げアンケート
  - ステップ3：コンセプトにふさわしい空間を選択しよう
  - ステップ4：新しいセンターの運営方針を提案しよう
  - ステップ5：グループ発表
  - ステップ6：まとめと市長のコメント



旗揚げアンケート



優先順位決め

第1回

西部

福祉センターの再整備を考えよう

# ワークショップニュース

2024.12.21（土）開催

発行：戸田市企画財政部資産マネジメント推進室 戸田市上戸田1-18-1 TEL:048-291-8212

## ～福祉センター再整備の検討を開始します～

戸田市の三つの福祉センターは開設以来、サークル活動、公民館まつりなど、地域コミュニティの拠点として、長年にわたり多くの市民に利用されてきました。しかしながら建築からおよそ50年が経ち、老朽化が目立つようになっているため、皆様に安心して利用し続けてもらえるよう、施設の再整備を検討する必要があります。

そこで、新曽、西部、東部の三つの福祉センターそれぞれで、「福祉センターの再整備を考えようワークショップ」を3回ずつを開催し、福祉センターをどのように利用し、今後どのように使いたいのか、福祉センターの今後のあり方について地域の皆様と一緒に検討していきます。

### ■ 第1回ワークショップを開催しました

12月21日(土)の午前、西部福祉センターにて、第1回ワークショップを開催しました。初回となる今回は、19名の市民の方々にお集まりいただき、熱心な議論をしていただきました。

最初に戸田市の地域施設の現状を説明した後、現状の西部福祉センター・公民館を見学していただきました。部屋に戻り、施設を見学して感じたことをグループで紹介していただきました（p2）。

続いて、あいパルや他地域の先進事例をご紹介します、現公民館のよい点や、新しい施設にあったらいいと思うことをグループで出しました（p3～4）。

次に24枚のイメージ写真から数枚選び、新しい施設で是非実現したいことを話し合いながら、「私たちの夢の居場所が、〇〇だったらいいネ！」にまとめていただきました（p5～6）。

最後に、全体場で「私たちの夢の交流施設」を発表し、今日の感想をカードにご記入いただきました（p7～8）。

顔見知りの方々が多かったようですが、施設に対する思いも利用の仕方も様々で、楽しい意見交換の機会となったようです。西部福祉センターの特徴を活かした施設づくりの話し合いに引き続きよろしくをお願いします。



### プログラム

- ステップ1：はじめに
- ステップ2：戸田市の地域施設の現状を知ろう
- ステップ3：グループで自己紹介
- ステップ4：現公民館を先進事例と比較して「あったらいいナ！」を考えよう
- ステップ5：新しい施設の利用イメージを「あったらいいネ」カードに書いてみよう
- ステップ6：「私たちの夢の交流施設」を発表
- ステップ7：まとめ
- ステップ8：閉会

第2回

新曽

福祉センターの再整備を考えよう

# ワークショップニュース

2025.2.15(土)開催

発行：戸田市企画財政部資産マネジメント推進室 戸田市上戸田1-18-1 TEL:048-291-8212

## ～福祉センター再整備の検討を開始します～

戸田市の三つの福祉センターは開設以来、サークル活動、公民館まつりなど、地域コミュニティの拠点として、長年にわたり多くの市民に利用されてきました。しかしながら建築からおよそ50年が経ち、老朽化が目立つようになっているため、皆様に安心して利用し続けてもらえるよう、施設の再整備を検討する必要があります。

そこで、新曽、西部、東部の三つの福祉センターそれぞれで、「福祉センターの再整備を考えようワークショップ」を3回ずつ開催し、福祉センターをどのように利用し、今後どのように使いたいのか、福祉センターの今後のあり方について地域の皆様と一緒に検討していきます。

### ■ 第2回ワークショップを開催しました

2月15日(土)の午後、新曽福祉センターにて、第2回ワークショップを開催しました。今回は11名の市民の方々にお集まりいただきました。

最初に、前回の振り返りや他のセンターでの取組の共有を行いました。その後、自己紹介を兼ねて、地域の特徴を活かすようなミニイベントを1つ考えて、グループで紹介していただきました(p2)。

続いて、前回の「あったらいいナ！」でのご意見を「空間の魅力」として言葉に置き換えたものとして紹介した後、具体的なイメージを頭に思い浮かべて文章を修正したり、新たに加えて『空間の魅力提案カード』を書いていただきました(p3～4)。

その後、その空間が実現できるように立体プランをまとめ、全体場でグループ案を発表していただきました(p5～7)。

最後に感想カードを書いていただき(p8)、第2回のワークショップを終了しました。

少し盛りだくさんのプログラムでしたが、断面の立体プランを考える中で用途の優先順位や兼用の工夫を考えるプロセスでは皆さまが夢中になって話し合う姿が印象的でした。より多くの人に親しまれる建物ができるよう最終回のワークショップに臨んでいただきたいと思います。



### プログラム

- ステップ1：はじめに
- ステップ2：新しい福祉センターの特徴を考えよう【自己紹介】
- ステップ3：新しい福祉センターの空間の魅力づくりを考えよう
- ステップ4：空間の魅力を立体的にまとめよう【立体的関係図づくりデザインゲーム】
- ステップ5：ステップ4で作った立体プラン提案を発表してもらいます
- ステップ6：まとめ

第3回

合同

福祉センターの再整備を考えよう

# ワークショップニュース

2025. 5. 17 (土) 開催

発行：戸田市企画財政部資産マネジメント推進室 戸田市上戸田1-18-1 TEL:048-291-8212

## ～福祉センター再整備の検討を開始します～

戸田市の三つの福祉センターは開設以来、サークル活動、公民館まつりなど、地域コミュニティの拠点として、長年にわたり多くの市民に利用されてきました。しかしながら建築からおよそ50年が経ち、老朽化が目立つようになっているため、皆様に安心して利用し続けてもらえるよう、施設の再整備を検討する必要があります。

そこで、新曽、西部、東部の三つの福祉センターそれぞれで、「福祉センターの再整備を考えようワークショップ」を3回ずつ開催し、福祉センターをどのように利用し、今後どのように使いたいのか、福祉センターの今後のあり方について地域の皆様と一緒に検討していきます。

### ■ 第3回ワークショップを開催しました

5月17日(土)の午後、戸田市役所にて、第3回ワークショップを開催しました。今回は3館合同の開催で37名の市民の方々にお集まりいただきました。

最初にこれまでの成果を振り返り、事務局でまとめた各センターのコンセプトを説明しました。その後、コンセプトについてどう感じたか、旗揚げアンケートでお聞きしました (p2～3)。

続いて、それぞれの新しいセンターのコンセプトを特徴づける諸室の優先順位をシール投票していただきました (p3～6)。

その後、新しい施設の運営委員になったつもりで、運営方針や企画案をグループごとに提案していただきました (p6～9)。その発表を聞いて市長からコメントをいただき (p12)、最後に感想カードを書いて (p10～12)、ワークショップを終了しました。

今回3館合同で実施したことで、他の施設の意見を聞いたことがよかったとの感想をたくさんいただきました。若い人の意見をもっと聞きたいとの意見も繰り返しありました。今回のワークショップの意見を基に市の考え方がまとめられ、より具体的な提案の検討に進むことになります。今回の成果を具体化するために、さらに話し合いの場を広げていきましょう。



### プログラム

- ステップ1：はじめに
- ステップ2：それぞれのセンターの特徴づくりについて旗揚げアンケートでお聞きします
- ステップ3：コンセプトにふさわしい空間を選択しよう（シール投票）
- ステップ4：運営する立場になって、新しいセンターの運営方針を提案しよう
- ステップ5：グループ発表
- ステップ6：まとめと市長のコメント